

にちなん議会だより



イングリッシュ・ティータイム

10月11日

野外イベント広場

国際交流員のエラさんから、イギリスの紅茶文化や英国王室についてお話を伺いながら一緒にティータイム。

特集

令和6年度 決算

6名が一般質問 P14

委員会活動報告
全員協議会

P18

つなぐ議会
U-50議会開催案内

P22

一般質問の→
動画はコチラ



令和
6年度
決算

一般会計

77億8168万円の決算を認定

執行部から提案された条例の一部改正、令和7年度各会計補正予算、令和6年度決算認定など全24議案は原案のとおり可決しました。

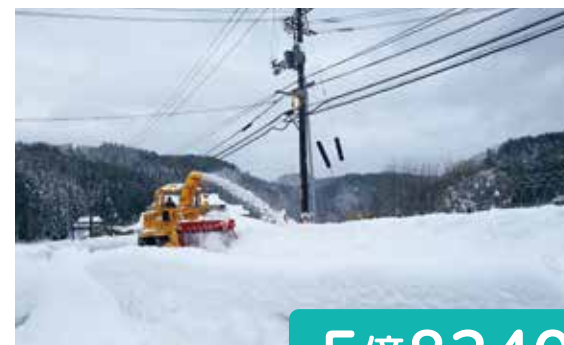
9月定例会
9月2日～9月25日(24日間)

9月定例会に提案された令和6年度一般会計をはじめ、特別会計、事業会計、総額114 億293万円の決算を認定しました。 ※表示金額は、千円以下を四捨五入で表記しています。



消防施設整備管理事業

公設消防団及び自衛消防団等に配備してある可搬ポンプの点検、整備と共に消防ポンプ車2台を更新した。



道路維持管理

住民の安心安全な通行を確保するため、道路維持に1億5040万円。除雪に4億3300万円の経費を要した。

老朽危険家屋等解体撤去

補助率1/2、上限120万円に補助内容が改定され、14件の空き家が撤去された。

各会計別の決算額

会 計 別		歳入総額	歳出総額
一 般 会 計		78億5139万円	77億8168万円
国民健康保険特別会計		6億3359万円	5億8912万円
介護保険特別会計		10億3768万円	9億3038万円
介護サービス事業特別会計		4076万円	4076万円
後期高齢者医療特別会計		1億2252万円	1億2215万円
再生可能エネルギー発電事業特別会計		2101万円	763万円
鳥取県西部町村情報公開・個人情報保護審査会特別会計		廃止	廃止
簡易水道事業	収益的収支	1億7888万円	1億3524万円
	資本的収支	969万円	9416万円
下水道事業	収益的収支	1億7377万円	1億5552万円
	資本的収支	2271万円	8408万円
病院事業	収益的収支	12億4065万円	12億7592万円
	資本的収支	7026万円	1億6461万円

1億7264万円

災害復旧費
3847万円
0.49%

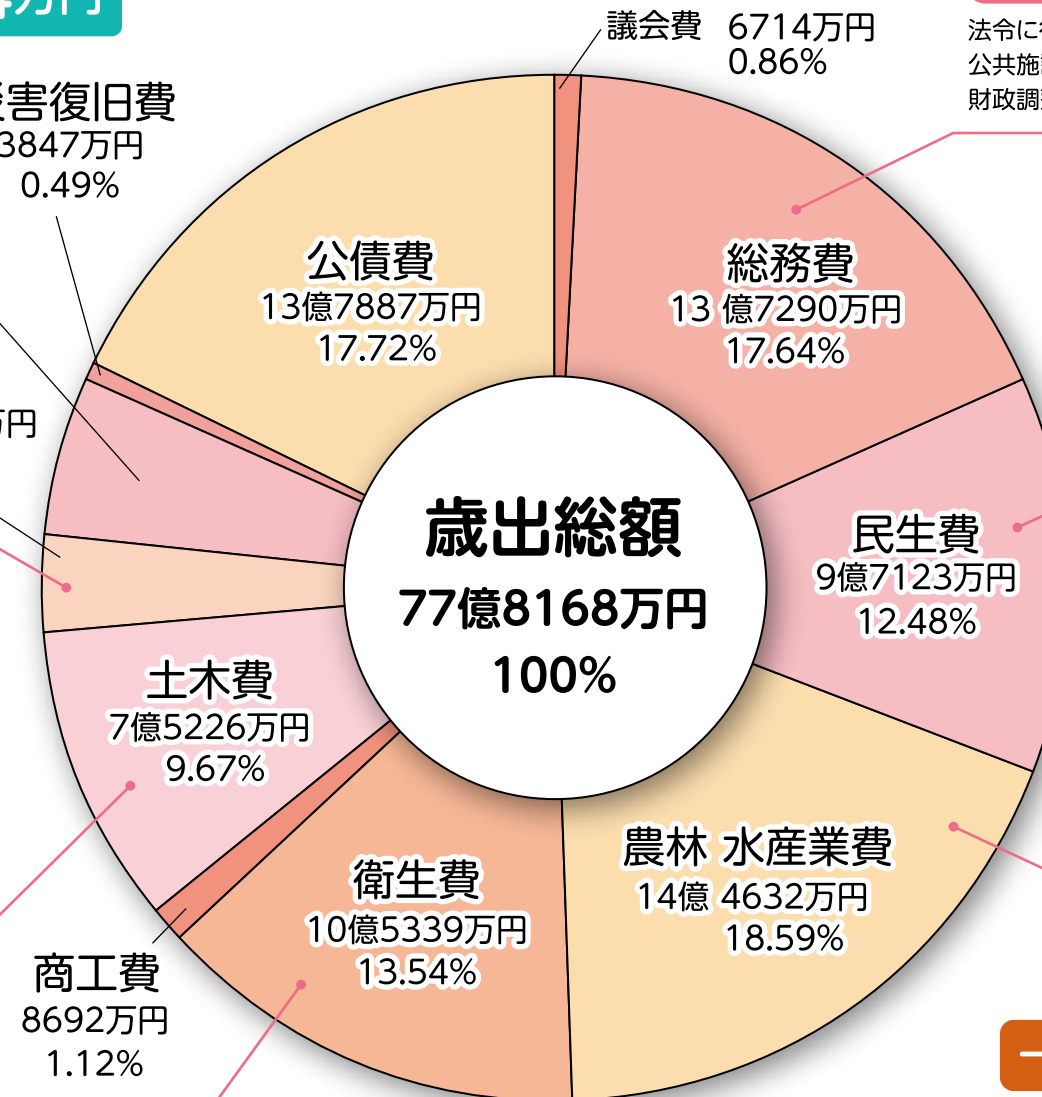
教育費
3億9584万円
5.09%

消防費
2億1834万円
2.81%

5億8340万円

1522万円

一般会計歳出



財産管理事務

法令に従い令和5年度分剰余金の1/2を公共施設等建設基金に1億1824万円、財政調整基金に1124万円を積立て、将来の備えとした。

1億4514万円

児童手当支給事務

令和6年10月より所得要件が撤廃されたことで、対象者の拡充と第3子以降の子どもの金額を引き上げられたことにより、支援の充実が図られた。



4756万円

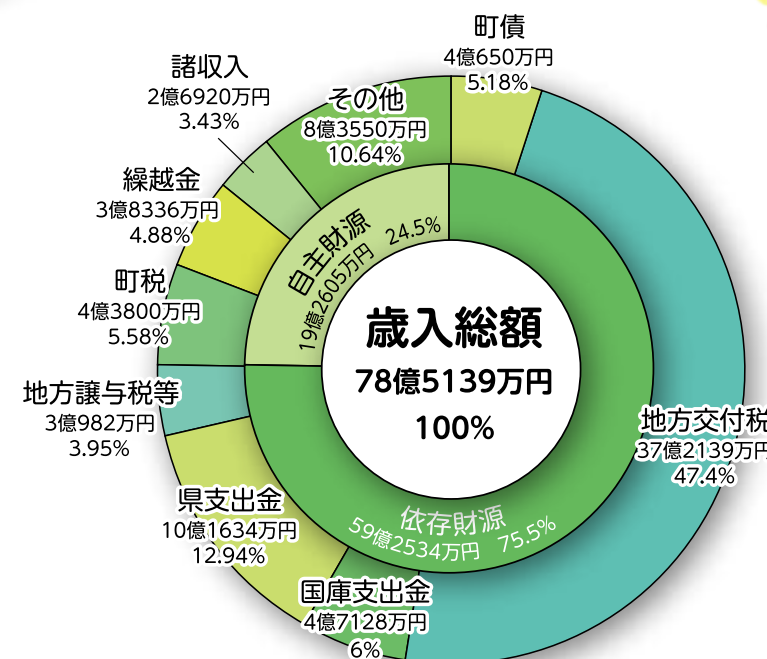
21世紀水田農業確立対策事業

- ともに目指す!担い手強化支援事業 (旧がんばる農家プラン事業) 5件
- 農地利用効率化等支援事業 1件
- 集落営農支援事業 4件
- 意欲ある農業者支援事業 5件

生産性の向上を目的に農機具の購入等の支援を行った。



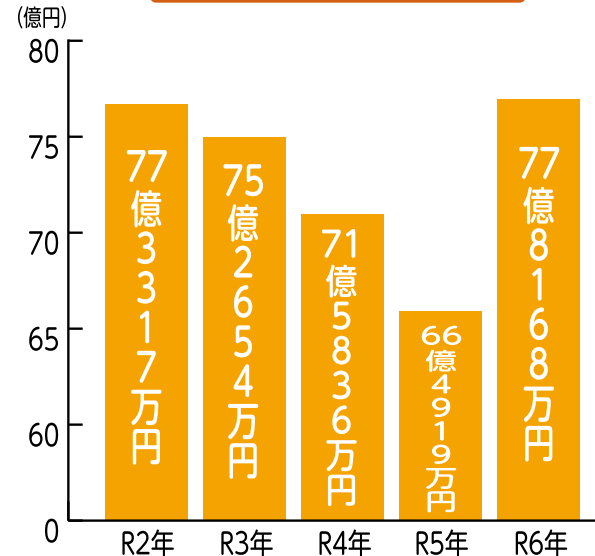
一般会計歳入



おっさんがおしえちゃあわ
(財政用語歳出編)

総務費	町の総括的な事務、財産管理に使われます。
民生費	社会生活の安定に必要な経費。障がい者、高齢者、児童の福祉などに使われます。
衛生費	健康や生活環境の改善を目的に使われます。集団検診やごみ処理など。
農林水産業費	農林水産業の振興や農道、林道の整備に使われます。
商工費	商工業や観光の振興などに使われます。
土木費	道路や河川などの社会資本整備に使われます。
消防費	消防や火災予防など災害対策に使われます。
教育費	学校教育や社会教育などの事業をするために使われます。
災害復旧費	大雨や暴風、地震などの災害により被災した施設を復旧するために使います。
公債費	事業を行うときに借りたお金(元本、利子、手数料)の返済に使われます。

一般会計歳出の推移 5年間



令和
6年度
決算

昨年度はどんな事業をしたの？

地域子育て支援

4144万円

・在宅育児世帯サポート事業により、子育て世帯の経済的負担を軽減。(4ヶ月に1度の給付)

〔在宅育児世帯サポート事業〕

- ・0歳児を家庭で保育する家庭への給付 3万円/月(県1/2) 27人
- ・4歳未満児を在宅で保育する家庭への給付 3万円/月(町単独) 13人
- ・0歳児預かり保育事業(子育て支援センター内開設)で家庭の育児と就業の両立を支援。
- ・ファミリーサポートセンター事業で家事の代行や育児のお手伝いなど子育て中の家庭のサポート。
- ・放課後児童クラブ、0歳児預かり保育の利用料助成(1/2)
- ・日野町との協定に基づき、日野病院での病児・病後児保育を実施。

〔子どもの未来を応援〕

出産祝金の額を区別なく一律10万円に拡充。また、新たに進学等祝金を創設し、子育て世代への支援を拡充。

	R6交付実績	金額
●出産祝金	14人	122万円
●進学等祝金	52人	1090万円
	(高校等30万円、中学校20万円、小学校10万円)	

- 問 日野病院で実施した病児病後児保育の利用者数は。
- 答 延べ9人。
- 問 子育て支援センター内で開設した0歳児預かり保育の対象児は。
- 答 3ヶ月～13ヶ月未満児でこども園に通園していない子ども。

介護サービスの充実

658万円

遠隔地の利用者へのサービス提供費用の一部を助成。
介護保険人育成奨学金貸与事業の申請が1件あり交付した。

- 問 職員不足により認定申請調査の遅れ、訪問介護など介護保険給付サービスが制限されている。
- 答 人材確保に努力している。

移住定住・観光振興対策

9135万円

(一社)山里Loadにちなんへ業務委託内容

〔移住定住業務〕

- ・空き家確保・活用事業
- ・空き家見学会
- ・空き家等リノベーション創業支援補助金交付

〔観光業務〕

- ・イベント支援事業(福万来ホテル乃国、日野上イチョウ)
 - ・サイクリング周遊事業
 - ・農泊、歴史、自然観光推進事業
 - ・伯備線100周年事業
- ※旅行業務取扱管理者資格を1名取得した。



大山時間“チャリ旅”ツアー2025 秋(9月27日)

移動販売事業支援

346万円

買物環境改善のため、町内で移動販売を行う事業者に対し「移動販売運営支援補助金」を交付した。(申請1件)
※人手の関係で、個人宅へ行くことはできない。

- 問 販売場所は、地域の声を聴いて決めたのか。
- 答 町と業者で検討し決定した。

消費者保護対策

51万円

日南町消費生活相談窓口を設置し、相談対応業務を実施。
広報、啓発活動を行い、被害の未然防止に努めた。

- 問 相談内容は。
- 答 通販解約、架空請求、詐欺についての相談など。
- 問 出前講座での啓発は。
- 答 県の相談員とともに8回実施した。

可燃ごみ減量大作戦

28万円

- ・新たに「可燃ごみ減量大作戦」の実施や古紙分別の啓発、一般廃棄物の減量・資源化を推進。
- ・生ごみ処理装置等購入費助成 10件。(累計補助件数 101件)

〔家庭系可燃ごみ(一人一日あたり)の状況〕

家庭系可燃ごみ(一人一日あたり(g))				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和6年度 可燃ごみ減量大作戦
上半期	492	517	536	516g以下
下半期	456	501	475	500g以下

【算出方法】
家庭系ごみ(可燃ごみ)の合計量÷日数÷人口の平均
(※半年毎の集計)

消防施設整備

1億7264万円

- ・自衛消防団等に配備してある消防車可搬ポンプの点検及び整備。
- ・消火栓の更新。(神福地内2基)
- ・消防ポンプ車2台(福栄分団、日野上分団)の更新。
- ・西部広域行政管理組合負担金 1億982万円。

- 問 消火栓の更新の予算は3基だったが、実績は2基になっているが。
- 答 1基は使われておらず、また近くに自然水源があるので見送った。町内各地に老朽化した消火栓、防火水槽があるので、計画的に更新を行う。

にちなんテレビでつながるアプリ

113万円

日南町タウンズネットを活用した日南町の情報に便利にアクセスできる仕組みの実証実験を行う。

- 問 使ってみたが、使い勝手が悪い。高齢者には、テレビのアプリ操作が難しいのでは。
- 答 学校で不要になるタブレットの利用を含め、検討していく。

決算を
チェック 01

安心して暮らせるまちへ

外国人材育成雇用

314万円

人材確保対策として、介護福祉士の外国人材育成雇用事業に取り組んだ。

- 鳥取城北日本語学校に在学中のミャンマー留学生2名を支援し、令和7年から8年の介護福祉士養成学校就学を経て、令和9年度に即戦力の外国人材介護福祉士の雇用を目指す。

問 病院で働く希望の留学生の確保はできているのか。

答 面接し、2名と契約している。

標準化に向けてのシステム改修準備

8743万円

国が決めた共通仕様書に沿った基幹業務システムへの移行を実施。運用法の見直しや新システム稼働に必要な設定の確認等、システム移行の準備を実施。

問 多額の運用経費が見込まれるが、標準化システムが完成すれば、その後の国の施策に対応するシステム改修は必要なのか。

答 新しい施策に対応するシステム改修は必要になる。

ふるさと納税

1667万円

個人版ふるさと納税のポータルサイトを増設し間口を広げた。
(8サイト⇒10サイト)

企業版ふるさと納税は、積極的な営業活動等により件数、寄附額ともに増加。

【寄附金額】

(件数、千円)

		R4	R5	R6
個人版	件数	752	505	1,308
	金額	22,889	15,505	37,902
企業版	件数	4	7	21
	金額	5,500	5,482	22,120

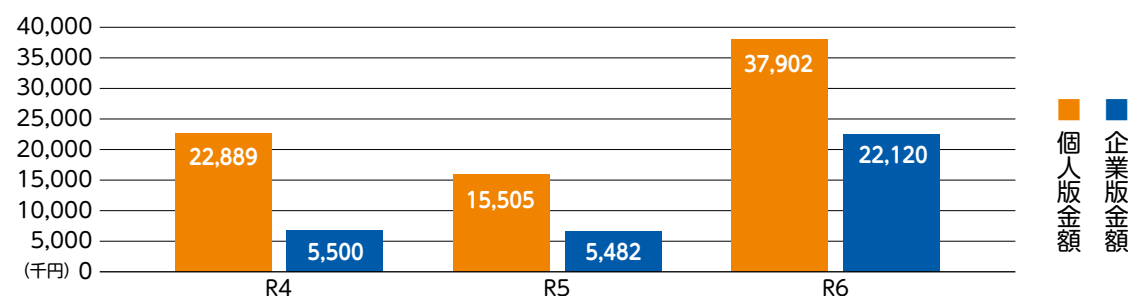
問 個人版は、件数、金額ともに昨年度に比較して大幅に増えているが、要因は。

答 ポータルサイトを増設したこと、米不足の影響で米の返礼品希望が多かった。

問 企業版の募集方法は。

答 ネットワークを活用し情報を得た。

【個人版・企業版ふるさと納税】



決算を
チェック 03

人材育成・行政

鳥獣被害対策

1507万円

有害鳥獣による農作物への被害の軽減を図る対策を行った。

【侵入防止対策】[周辺環境改善]

- ・侵入防止柵を一括購入し設置要望のある地元へ貸与。
- ・侵入防止柵の設置に係る資材費用への補助。

【個体数調整】

- ・有害鳥獣の捕獲を猟友会に委託。
- ・有害鳥獣の捕獲に対し、捕獲した鳥獣に対し奨励金を交付。
- ・日野川水系漁協協同組合がカワウ等の捕獲を委託する経費に対して補助。



柵を設置する指導

問 新規猟友会員の人数は。また、捕獲できた人は何人か。

答 加入者は13名。内4名が捕獲した。

木材加工流通施設整備

1270万円

町が所有し、(株)オロチに貸出ている木材加工施設について、地盤沈下による機械の不具合及び空調の経年劣化による不具合があったため、修繕の補助を行った。

- ・地盤沈下対策:4ヶ所 1062万円
(乾燥機、ロールスプレッダー、プレス機、クロスカット)
- ・空調設備修繕:2ヶ所 208万円
(事務所、工場)



嵩上げによる地盤沈下対策

にちなんブランド化促進事業

2972万円

道の駅直売所を拠点に地場産品の販売イベントを行った。また、町内外でのイベント開催や商品のPR活動などの支援を行った。

日南町産ヒメノモチの魅力を満喫!!

道の駅にちなん
日野川の郷で開催された
「にちなんヒメノモチまつり」
(3月29日)



もち粉たこ焼き



餅ピザ(米粉100%)

問 白餅の通年販売をすすめているが。

答 日南町産ヒメノモチのブランド化を推進。

問 餅以外に開発した商品は。

答 日南町産米を使用した甘酒、どぶろくも開発、製造している。



決算を
チェック 02

産業の振興

決算の監査委員意見

7月23日から8月19日までの間で、令和6年度一般会計、特別会計及び企業会計の歳入歳出、決算並びに基金運用状況について審査を行いました。

審査意見（要旨）は、次のとおりです。

代表監査委員 高見正司
監査委員 荒木 博

全般的事項

昨年度決算審査で指摘した事項の対応について確認をした。「日南町用品調達基金」は令和6年度末をもって条例を廃止し、残高相当額は財政調整基金に積み立てられ、また「緑と水のふる郷活性化基金」についても廃止された。

また「公共交通確保総合対策事業」と「障害者等外出支援事業」の連携については、地域づくり推進課と福祉保健課が連携して事業を推進し、福祉有償運送事業者の過疎地有償運送の開始や、タクシールの休日や夜間等の運行も一部再開された。取り組みについて評価をしたい。

未収金の取り組み会議

各会計の未収金の状況については未収金が減少していることを評価したい。「町税等未収金取組み会議」を2回開催しており、臨戸訪問チームを編成して訪問に向けた取り組みも行われた。

母子父子、福祉事務

令和6年度からいきいき定住促進条例に基づく出産祝い金を一律10万円支援することになり、実績額は令和5年度出生者も含め14人で122万円の給付となった。また進学等祝い金を新設し小学校入学に10万円、中学校入学に20万

円、高校入学等に30万円とし、計52人に1090万円を給付した。

この事業は保護者から大変好評であったと説明を受けた。一方で、土曜日の7時半から20時までの間に開設される事業所内保育の利用料の半額を補助する事業の審査のなかで説明を受けた。令和6年度は24人の受け入れをしたが、保育スタッフの確保等に苦労されており今後の事業継続が懸念される。

にちなんブランド化促進事業

日南米加工品開発販売支援補助金が、6団体に交付された。もち米を活用したこ焼きと磯辺焼きを作り、道の駅のイベント「にちなんヒメノモチまつり」で販売し、多数の参加者に日南産のも

ち米を使った商品を雑煮などと一緒にPRした。

今後とも継続して商品開発に取り組んでいただくことを望む。

新エネルギー推進事業

家庭用発電設備等導入推進補助金の令和6年度の実績は太陽光発電システム1件、蓄電池1件、薪ボイラー1件、太陽熱温水器3件で令和5年度に比べ減少となっている。日南町のエネルギーの地産地消をすすめるにあたり、林業アカデミーの授業で、薪ストーブや薪ボイラーの良さを伝えることや、林業関係者に導入をすすめるなど事業推進のPRに努めていただきたい。



普及が望まれる薪ストーブ

令和6年度財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告

比率名	比率の内容	判定
実 質 赤 字 比 率	一般会計の赤字の程度を指標化し、財源の規模と比較して指標化	黒字で良好
連結実質赤字比率	全ての会計の赤字や黒字を合算し、財源の規模と比較して指標化	
実質公債費比率	借入金の返済額を指標化し、標準財政規模と比較指標化（25%以下）	8.4%で良好
将 来 負 担 比 率	借入金残高や将来支払うべき負担等を指標化した、財政の圧迫度	マイナスで良好
資 金 不 足 比 率	公営企業の資金不足と、料金収入と比較して指標化	資金不足なし

議会からの提言

決算審査特別委員会

9月定例会では、決算審査特別委員会（委員長 岡本健三、副委員長 近藤仁志）を設置し、各会計決算について審査を行いました。いずれの決算も次の意見を付して原案を認定すべきと決定しました。

決算調書の記述

主要施策の成果及び財産に関する調書による決算審査をするにあたり、当初予算説明附属資料の項目が削除、統合されており、審査しにくくなっている。できる限り当初予算説明附属資料と調書の項目を揃え、対比し易くされたい。

予算計上と執行

後期高齢者医療特別会計歳入決算書において、繰越金が予算計上されていなかった。出納閉鎖後に繰越金が確定したら直近の議会において補正を行い、予算の適正性を確保されたい。

また、農林課の畜産振興対策事業においては、畜産共進



在り方を問われる充電設備

電気自動車の充電設備

町内に電気自動車充電設備を6基設置しているが、道の駅の1基を除く5基については保守点検ができない状況である。継続、廃止について必要性や費用対効果等在り方を検討されたい。

職員の配置と確保

職員数が不足し一部施策においては十分に事業執行ができていなかった。特に地域包括支援センターの事業では、家庭訪問の実施や介護認定調査業務に遅延が発生し、住民サービスの低下につながる深刻な課題となっている。

限られた人員を効果的に配置する方策や、専門人材の確保・育成に早急に努められたい。

モンゴルとの交流

平成30年度からモンゴル・ゾーンモド市と文化交流や労働力の確保を目的に事業推進してきたが、課題で「外国人材活用についても、その可能性があるのか困難であるのか方向性を定める」とある。令和6年度は、病院・日南福祉会ともモンゴル以外の国からの介護人材活用を推進している。モンゴルからの人材活用について、止めることを含め早期に内容を精査されたい。



令和5年に開催されたモンゴルでの交歓会

令和6年度 決算認定 討論

一般会計

反対 岡本健三 議員
ケアワーカーの処遇改善、ジェンダー平等に反する「にちなん新生活応援金」の中止、ごみ処理広域化の白紙撤回、海外派遣事業の中止などすべきだ。

賛成 近藤仁志 議員
日南町の財政は健全な領域で推移しており、若者子育て政策に新しい動きがあり、移住定住に期待が持てる。

国民健康保険特別会計

反対 岡本健三 議員
18歳以下の子どもの均等割りを全額免除すべき。所得のない新生児から税をとるのは出産へのペナルティになりかねない。

賛成 大西 保 議員
国民健康保険税は、国保運営協議会において税額を審議することになっており、協議会の審議内容を尊重すべき。

介護保険特別会計

反対 荒金敏江 議員
介護保険準備基金は、介護給付を安定的に実施することが目的であり、保険料の引き下げやスタッフの確保に使用すべき。

賛成 櫃田洋一 議員
デイサービスや各地域で行われている100歳体操などによって、介護予防、認知症対策が行われ、効果も上がっている。

介護サービス事業特別会計

反対 荒金敏江 議員
日南福祉会が負担している施設利用料は、求めるべきではない。職員の処遇改善に回すべきである。

賛成 岩崎昭男 議員
施設の利用料については、日南町と日南福祉会の契約で、令和4年度から利益の2割を負担することが決まっている。

後期高齢者医療特別会計

反対 岡本健三 議員
保険料均等割4702円、所得割率1.54ポイントの値上げを物価高騰と実質年金減の中すべきでなかった。リスク分散しづらい保険制度を改めるべき。

賛成 荒木 博 議員
保険料率が改定されたが、所得の低い方については世帯所得に応じた軽減措置がとられている。

賛成多数で可決した議案

令和6年度決算 (賛否の詳細)	結果	大西 保	櫃田洋一	荒金敏江	岡本健三	荒木 博	岩崎昭男	高橋洋志	近藤仁志	山本芳昭
一般会計	認定	○	○	×	×	○	○	○	○	—
国民健康保険特別会計	認定	○	○	×	×	○	○	○	○	—
介護保険特別会計	認定	○	○	×	×	○	○	○	○	—
介護サービス事業特別会計	認定	○	○	×	×	○	○	○	○	—
後期高齢者医療特別会計	認定	○	○	×	×	○	○	○	○	—

※山本芳昭議長は議事進行を行うため、賛否の表明はしません。

その他4会計は全会一致で可決

日南病院医療機器購入

◆骨密度測定装置 1045万円

他病院へ依頼していた検査を院内でできるので患者負担軽減となります。

◆電子内視鏡装置 2556万円

高精細な画像処理で、がんの早期発見と正確な診断が可能となります。
また、胃カメラが経鼻カメラ程度の細さになるので患者の苦痛が軽減されます。



たったもカード10倍デー

12月に物価高騰対策として実施予定の「たったもカード10倍デー」に伴う増額。

◆日南町商工会への補助金 310万円



人事案件

固定資産評価審査委員会委員の選任同意

大塚 二美(福万来) 木下 正紀(霞)
松本 道博(上石見)
(任期は令和7年11月1日から令和10年10月31日)

補正予算をチェック



議会が予算審査意見で指摘した事業が予算化されました

農業関係補助金

◆農業者社会保険料等補助金 85万円

◆収入保険補助金 75万円

◆野菜苗等振興補助金 150万円

消防用ホース購入

従来自治会で購入していた消火栓・小型ポンプ車用の消防ホースを町費で更新することとなりました。
なお、更新は今年度から順次行われます。

◆消防用ホース購入 429万円

子ども・子育て支援金制度に係るシステム改修費

令和8年度から「子ども・子育て支援金制度」の賦課・徴収が開始されることに伴い、システム改修を行います。

◆国民健康保険特別会計 800万円

◆後期高齢者医療特別会計 633万円

この経費の全額が国から補助金として交付されます。

新石見小水力発電所復旧工事

現在進めている新石見小水力発電所の導水路老朽箇所復旧工事の施工方法の変更による増額。

◆工事費及び設計監理委託料 1500万円

案件	採択結果	審査意見（要旨）
デマと排外主義を認めず多文化共生社会の実現を目指す決議を求める陳情 提出者：九条の会・にちゃん 共同代表 荒金 実、福岡正純	不採択	差別や排外主義を許さないという理念は、日本国憲法及び関係法令により既に担保されており、当町においては現時点でそのような事象は確認されておらず、直ちに議会として意思表示を行う必要はない。
反対 櫃田洋一 議員 多文化共生社会を目指している自治体は、ALT、CIRを招致し国際感覚を育む教育をしている。共に暮らし、共に生活することが重要である。 （大西、櫃田、荒木、岩崎、高橋、近藤）		賛成 岡本健三 議員 排外主義をとнаえる国会議員が多数当選したのは脅威である。また、インターネットなどで全国の排外主義的言説が町内に流れ込んでいる。 （荒金、岡本）

案件	採択結果	審査意見（要旨）
「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書採択の陳情書 提出者：鳥取県教職員組合西部支部 支部長 西田周郎 ほか1名	不採択	文部科学省は、中央教育審議会の部会において、カリキュラム・オーバーロードの問題に対しすでに教える内容や事業形態の見直しに着手している。
反対 櫃田洋一 議員 文部科学省中央審議会の特別委員会は、児童生徒の状況に応じた柔軟な教育の過程が編成できるように、学校現場の裁量を拡大している。 （大西、櫃田、荒木、岩崎、高橋、近藤）		賛成 荒金敏江 議員 小中学校、高校の教職員は、授業の準備や子どもとゆっくり向き合う時間が取れない、学校指導要領の改正見直しが必要である。 （荒金、岡本）

案件	採択結果	審査意見（要旨）
保育士配置基準の引上げの早期完全実施とさらなる改善を求める意見書提出を求める陳情書 提出者：鳥取の保育を考える会 代表者 石井由加利	不採択	令和5年の閣議決定により保育士配置基準が改定され、令和7年には1歳児の改善加算が新設された。しかし急速な引き上げは人材不足を招く恐れがある。
反対 大西 保 議員 日南町の本園と2つの分園ともに国の基準を十分に満たしているの、意見書を出す必要はない。 （大西、櫃田、荒木、岩崎、高橋、近藤）		賛成 荒金敏江 議員 76年ぶりの改正であるが、実施の期限が定められていない。保育園での事故を防ぎ、子どもたちの健やかな成長のために必要である。 （荒金、岡本）

案件	採択結果	審査意見（要旨）
保育所等に対する社会福祉施設職員等退職手当共済制度の公費助成の継続を求める陳情書の提出を求める陳情書 提出者：鳥取の保育を考える会 代表者 石井由加利	不採択	こども家庭庁において、他の経営主体とのイコールフットINGの観点や保育人材確保の課題等の検討が行われており、その結果を持って判断すべきである。
反対 荒木 博 議員 日南福祉会が運営する事業所内保育施設として、おひさまがあるが、公費助成適用外となっており、意見書の提出は必要ない。 （大西、櫃田、荒木、岩崎、高橋、近藤）		賛成 荒金敏江 議員 日南福祉会も加入している。退職手当支給財源の3分の2は公費助成で事業者負担は3分の1であるので、公費助成の継続が必要。（公費負担対象外の職員もいる）（荒金、岡本）

案件	採択結果	審査意見（要旨）
消費税率5％への引き下げとインボイス制度の廃止を求める陳情書 提出者：米子民主商工会 会長 植田 均	不採択	消費税は、社会保障制度を支える貴重な財源であり、5％に引き下げた場合、景気に左右されやすい法人税では、安定財源確保とならない。またインボイス制度廃止は、事業者や行政の事務システムに大きな混乱を招く。
反対 荒木 博 議員 全世代型社会保障制度を支える重要な財源であり景気の変動に左右される法人税や所得税で代替できるとは思えない。インボイス制度は、消費者から預かった消費税を正しく納税するための制度である。 （大西、櫃田、荒木、岩崎、高橋、近藤）		賛成 岡本健三 議員 消費税は社会保障でなく所得税・法人税減税の財源にされてる。町では地方消費税収入より歳出で支払う消費税が多い。財源は課税の見直しで得られる。 （荒金、岡本）

条例・補正予算などの審議結果



全会一致で可決した議案

令和7年度 補正予算	介護保険特別会計補正予算（第1号）	再生可能エネルギー発電事業特別会計補正予算（第1号）
	病院事業会計補正予算（第1号）	一般会計補正予算（第4号）
	簡易水道事業会計補正予算（第1号）	
条例の 一部改正	日南町行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正について	
人事案件	日南町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて（計3件）	
発 議	少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書提出について	
	簡易水道事業及び下水道事業への財政措置の強化を求める意見書提出について	

賛成多数で可決した議案

一般会計補正予算（第3号）		国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	
反対 岡本健三 議員 子ども子育て支援金を国保税、後期高齢者保険料から徴取するのは国の無策のつけを国民にしわ寄せするもの。当面一般会計から補填すべき。 （荒金、岡本）	賛成 岩崎昭男 議員 子ども子育て支援制度は制度として成り立っており、令和8年度から開始するにあたり、システム改修を事前に準備する必要がある。 （大西、櫃田、荒木、岩崎、高橋、近藤）	反対 荒金敏江 議員 子ども子育て支援制度の中に身については必要であるが、財源を国保や後期高齢者医療保険に求めるのはおかしい。 （荒金、岡本）	賛成 近藤仁志 議員 子どもを産み、育てにくい、この事は日本の一番大きな課題である。この制度は国民全体で支えていこうという制度である。 （大西、櫃田、荒木、岩崎、高橋、近藤）

後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	
反対 岡本健三 議員 子ども子育て支援金の給付は必要である。財源については国が責任を持って確保し、国民に負担をさせてはいけな。い。 （荒金、岡本）	賛成 岩崎昭男 議員 子ども子育て支援金の給付については問題ないが、システムの改修は今からしないと間に合わない。 （大西、櫃田、荒木、岩崎、高橋、近藤）

賛成少数で否決した議案

生活保護基準引き下げに対する「いのちのとりで裁判」の最高裁判決を踏まえた早期の全面解決を求める意見書提出について	
反対 大西 保 議員 最高裁判所の判決を受けて、厚労省は8月13日から専門家会議を開き今後国の責任において対応することとなっている。 （大西、櫃田、荒木、岩崎、高橋、近藤）	賛成 荒金敏江 議員 2013年から大幅に引き下げられた生活保護基準は「違法」と最高裁判所の判決がでた。この基準は多くの制度に連動する。謝罪と補償を速やかにすべきである。 （荒金、岡本）

陳情の審議結果

提出のあった陳情は9月定例会の本会議で審議した結果、次のとおり決定しました。なお、賛成・反対とあるのは、原案に対する討論です。



案件	採択結果	審査意見（要旨）
牛ノ尾川の維持管理に関する陳情書 提出者：霞自治会 会長 長尾春彦 ほか3名	趣旨採択	町は、牛ノ尾川を含む13件の河川砂防事業を県に繰り返し要望している。特定の地域だけでなく町全体の重要案件として県へ働きかけており、趣旨採択すべきとした。

この陳情は採択し、日南町議会から意見書として国に提出しました。

案件	採択結果	審査意見（要旨）
ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2026年度政府予算に係る意見書採択の陳情書 提出者：鳥取県教職員組合西部支部 支部長 西田周郎 ほか1名	採択 （全会一致）	子どもたちの豊かな学びの保障や、学校の働き方改革の実現には、教職員定数の改善と処遇の向上が不可欠である。

問 自衛消防団への地域防災支援は

答 消防ホースの現状を調査中



自衛消防団の放水訓練

問 自衛消防団が管理する消防ホースの調査・整備状況は。

町長 6月30日現在、33団体中16団体から報告があり、令和7年に899本中202本を交換予定。

問 自衛消防団を中心に自ら地図を作成して調査を行ったが、設置地図も一緒に配布するべきでは。

総務課長 配慮不足だった。この度はホースの本数や製造年月を調査するものであり、検討したうえで今後は分かりやすく利用しやすいものを準備していきたい。



動画はコチラ

櫃田洋一 議員

トマトのにちなん

問 農業研修生制度にトマトに特化したコースを設けて「トマトのにちなん」としてまちをPRするべきでは。

町長 にちなんトマトの専門コースの新設も検討中。

問 ブランドの確立によりトマトのまちとしてPRするためにもトマトオブジェの作成も検討するべきでは。

町長 駅前と道の駅でのPRは大変有意義だと認識しているのだから。

問 木質バイオマス発電事業の進捗は

答 地元合意が得られ次第事業協議を進める



鳥獣対策実施隊員による被害状況調査

問 昨年度実施したサウンディング調査で参画を表明した「木質バイオマス発電事業」の進捗状況は。

町長 現在、企業が地元へ個別説明を行っている。合意が得られ次第、事業の詳細協議を進める。

問 地元住民から疑義があるとのことだが、町の説明が不足しているのでは。

町長 町内の雇用や産業振興につながるため、地元の理解が得られるよう、丁寧な説明をしていく。

問 遊休資産の活用実績が見られない要因と改善策は。

町長 施設の修繕費負担が大きいなど、企業ニーズとのミスマッチが要因。今後はマニュアル化などを進める。



動画はコチラ

岩崎昭男 議員

め、活用しやすい仕組みを整える。

鳥獣被害対策

問 鳥獣被害の専用窓口の設置と利用状況は。

町長 「イノシシ110番」専用窓口を設置しており、本年度は7件の相談があった。今後は、迅速な相談体制と早期対応に努める。

問 鳥獣対策実施隊員は定員4名のところ2名で対応している。早急に隊員確保をすべきでは。

町長 罾や檻の設置、見回りには対応できているが、生息状況の調査などは困難な現状である。

現在、隊員をホームページで募集中である。

町政のここが聞きたい

一般質問

各議員のQRコードで一般質問のYouTube動画をご視聴いただけます。

各議員40分の質問持ち時間（答弁時間は含まない）で、町長や教育長に町政全般について直接伺います。

質問者	質問事項	ページ
おおにし たもつ 大西 保	●外国人材育成雇用 ●補聴器購入助成 ●林業アカデミー卒業生の就職状況 （その他）日南大建(株)の経営状況	14
ひつだ よういち 櫃田 洋一	●地域防災 ●トマトのにちなん	15
いわさき あきお 岩崎 昭男	●公共施設等資産活用サウンディング調査 ●鳥獣被害対策 （その他）IT活用による行政業務効率化の推進	16
たかはし ひろし 高橋 洋志	●公共交通 （その他）地籍調査	16
あらかね としえ 荒金 敏江	●畜産農家支援 ●こども園の土曜日開園時間延長 （その他）農業者支援	17
おかもと けんぞう 岡本 健三	●多文化共生社会の実現 ●中小企業の賃上げへの直接支援 ●生活保護「いのちのとりで裁判」の最高裁判決への対応 （その他）生活保護の受給開始要件	17

問 病院への外国人実習生4名の就業はいつからか

答 11月2名、2月2名が来日する



生山ふれあい夜市で町民とふれあう

問 令和7年度に日南病院へ介護職の外国人実習生4名（フィリピン）は、いつから就業するのか。また、受入準備状況は。

病院事業管理者 11月2名と来年2月2名の来日予定である。配属先は療養病棟で育成プログラムの担当者を決めて準備を進めている。

問 安来で研修中のミヤンマーからの2名の状況は。

病院事業管理者 夏休みを利用して、病院で研修を体験した。職場の雰囲気が大変明るくなったと高評価を得ている。



動画はコチラ

大西 保 議員

補聴器購入助成事業

問 4月から8月までの交付実績は。

町長 6件である。補助上限額3万円交付で、補助金総額18万円。

問 課題点と対応は。

町長 制度の周知不足が課題と考える。今後更なる周知に努める。

林業アカデミー卒業生

問 1～6期の卒業生59名に対し、現在町内就業者は10名である。特に直近3年間で1名だけである。町内林業事業者の要望に対して、町内就業者を増やす対策をどのように考えているのか。

町長 事業者と研修生が直接交流し、相互理解を深める機会を設けるなど、町内就業に繋がる仕組みを強化したい。

問 多文化共生社会の実現を

答 多様な人々が安心して暮らせる町に



動画は
コチラ



岡本健三 議員



町内でも多文化共生社会が
始まっています

問 多文化共生社会の実現への考え方は。

町長 文化や言葉の違いを乗り越えることで、地域の豊かさが生まれる。多様な背景を持つ人々が安心して暮らせる町づくりに取り組む。

問 全国知事会が提言の中で、外国人は「日本人と同じ『生活者』」であり『地域住民』である」としている。全国町村会などへ同様の提言を働きかけては。

町長 西部町村会を通じて課題を共有する。

中小企業への支援

問 10月から最低賃金が7・6%引き上げられる。中小事業者の賃上げへの直接支援が必要では。

町長 生産性向上や価格転嫁の実現が重要。安易に賃上げの直接支援を行えば企業の努力を阻害する。

問 国は有期雇用の労働者等へ賃上げの直接支援をしており、他県でも取り組みが広がっているが。

町長 町内の実態をつかみ、町で何ができるか、何を国へ要望するかをしっかりと捉えていく。

生活保護・最高裁判決

問 生活保護費の引下げを違法とする最高裁判決があった。町内で影響を受けた世帯数は。

町長 違法な引下げがあった2013～15年に保護を受けていたのは延べ895世帯。保護費を削減された住民数や削減額は不明。



一般質問をちょっと詳しく

用語解説

混乗型スクールバスとは

スクールバスとは

一般的なスクールバスは、学校が自家用の車を使って無料で児童生徒を送迎するもので、白ナンバーの扱いとなります。この場合は道路運送法で定める「有償運送」にはあたらないため、特別な許可や登録は必要ありません。

混乗型スクールバスとは

日南町では町営バスを利用し、地域の住民と児童生徒が同じ車両に乗るという形で運行しています。町営バスは運賃をいただく仕組みのため「自家用有償旅客運送」にあたり、市町村が主体となって国に登録し運行しています。これは、民間のバス会社やタクシー会社が行う通常の運送事業とは違い、自治体が特別に許可を受けて地域のために有償運送を行う仕組みです。

◎中学校統合にあわせ、スクールバスは町営で運行が始まった。定期バスは日ノ丸自動車(株)で運行していたが、利用者の減少により平成3年に撤退の申し出があり、地域の交通を守るため平成4年よりスクールバスを廃止し、代替バスとして生徒の利用を促し運行したのち、現在の混乗型スクールバスに移行しています。

和牛生産者への支援策

制度解説

*1 日南町雌牛導入奨励事業 (R7年度は休止)

- ・畜産農家が優良雌牛を購入する場合に購入金額の20%(上限10万円)を助成する。
- ・自家生産牛の保留育成の場合は一律10万円を助成する。
- ・いずれの場合も5年間以上繁殖牛として供すること。

*2 日南町繁殖素牛導入事業

- ・預託牛(町有雌牛、価格上限90万円)を畜産農家・法人に貸し付ける。6年間の返済が完了した時点で、預託牛を譲渡する。
- ・預託牛が価格上限を超える場合は預託を受けようとする者の負担とする。
- ・預託を受けることができるのは3頭以内。

*3 日南町和牛振興計画推進事業

- 畜産農家・法人が繁殖雌牛を増頭(購入、自家生産牛の保留、農協からの貸与)する場合に補助する。
- ・増頭経費の1/2(上限450万円/年)を補助
- 畜産農家・法人が増頭のための空き牛舎等改修補助する。
- ・改修費の1/2(上限150万円)を補助

問 スクールバス専用便の運行は

答 運行ルート等、系統再編のあり方を整理中



動画は
コチラ



高橋洋志 議員



朝の通学混乗便

問 スクールバス専用便は、児童生徒の人数に合わせた車両を準備されるのか。

町長 公共交通確保対策協議会で今年度中に素案をまとめる予定にしている。その後に町民の意見をとりまとめ運行の開始を目指したい。現場の意見を尊重し、より良いものにしていきたい。

問 *混乗便の扱いはなくなるのか。

地域づくり推進課長 混乗便は継続しながら、スクールバスは学校の始業、終業に合わせての運行を検討している。一般の方にも8年度中に理解を求め9年度に運行を開始したい。

問 園児輸送に対する安全対策は。

教育長 現在、安全対策に関する利用規約を定め、特別の事情がある4歳以上の園児に限り登園の利用を認めている。

問 伯備新幹線に対する本町の取り組み状況は。

町長 整備推進会議の会員として会議に出席し、国や関係機関への要望、広報活動に取り組んでいる。

問 現在の特急が無くなる可能性が高い計画には反対すべきでは。

町長 賛成の立場で理解を求めたい。

問 雌牛導入奨励事業を復活すべき

答 和牛農家の意向を聞いて検討する



動画は
コチラ



荒金敏江 議員



優秀な仔牛を頼むよ!

問 長年続けてきた、*1雌牛導入奨励事業の補助を今年度は休止したのはなぜか。

町長 和牛農家との懇談での優良雌牛導入の要望を受けて、*2繁殖素牛導入事業補助額を90万円まで増やした。

問 *3和牛振興計画推進事業では、増頭が条件となっている。更新時に活用できる雌牛導入奨励事業の増額要望が懇談の中心だったはずだが。

町長 和牛農家の意向を聞いて、検討する。

*1～3はP.17の制度解説を参照

町長 親の働き方が変化してきていることは承知している。「おひさま」のあり方を含め、保育の体制を検討していく。

問 土曜の午後の保育の対応状況は。

町長 あかねの郷の事業所内保育園「おひさま」で保育している。

問 「おひさま」は認可外保育園であるが、スタッフの確保が難しく、継続が危ぶまれている。町立の認定こども園で、正規職員を増やして午後の保育もすべき。

全員協議会

8月21日、9月19日 開催

ゆきんこ村「四季彩」の運営について（農林課）



継続が望まれるゆきんこ村「四季彩」

指定管理施設 ゆきんこ村「四季彩」の受託事業者の（株）創環より契約期間2年を残して、令和8年3月31日をもって契約の解除の申し出がありました。今後、準備が出来次第、継続に向けて公募していく。

- 問 受託事業者は、本町から撤退されるのか。
 答 日南営業所の事業は継続される。
 問 受託内容は、現行の内容で公募されるか。
 答 同じ内容で公募し、継続を図っていく。

訪問看護でのオンライン診療開始（日南病院）

オンライン診療実証実験での検証結果、看護師が立ち会うことで診療として成立することが確認された。

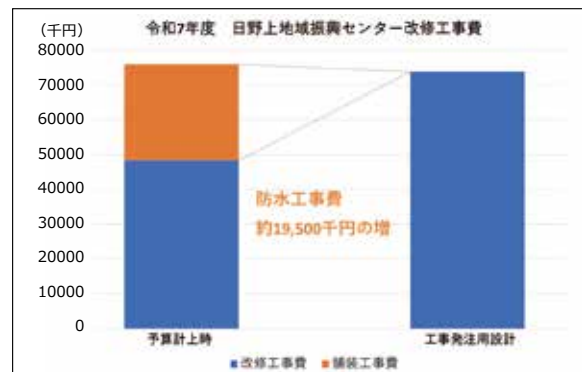
- 実施要領
 開始日：令和7年10月1日
 使用機器 iPadを利用
 手 順：看護師が必要と判断し、本人もしくは家族の同意の上、病院午後診療医師に連絡する。
 医師がiPad等準備でき次第、通信を開始しオンライン診療を行う。

- 問 新たな処方箋が必要な場合の対応は。
 答 後で病院から届ける。
 問 町内全域がオンライン診療の対象か。
 答 携帯電話のサービスエリア内、もしくは通信環境が整っているお宅が対象。

日野上地域振興センター改修工事内容変更（地域づくり推進課）

令和6年3月補正計上時の改修工事内容を変更し、防水工事を部分的な補修ではなく全面改修（845㎡）とするため、本来予算化した工事費を改修工事費（防水工事）に充て改修工事費を増額したい。

*舗装工事は、次年度以降に予算計上。



水道料金改定について(案)（建設課）

日南上下水道料金等審議会からの答申をうけ、水道料金の改定（案）が現行の1.15倍が妥当と示された。

- 料金改定実施時期：令和8年4月
 請求分から
 *消費税：内税から外税に
 *一般会計繰入金（基準内繰入）
 消火栓に要する経費（消火用水費用、基本料金）
 消火栓571基×5900円×12月
 =4043万円

水道料金改定(案)

	現行料金(税込)			改定後料金(税込)			差額・改定率	
	基本料金 (10円止)	メーター器	基本料	基本料金 (10円止)	メーター器	基本料	差額 (円)	改定率
口径								
13mm	1,910	63	1,848	2,210	73	2,139	300	1.15
20mm	1,960	115	1,848	2,270	132	2,139	310	1.15
25mm	1,970	126	1,848	2,280	145	2,139	310	1.15
30mm	2,030	189	1,848	2,350	218	2,139	320	1.15
40mm	2,070	231	1,848	2,400	267	2,139	330	1.15
50mm	2,920	1,081	1,848	3,380	1,250	2,139	460	1.15
75mm	3,310	1,470	1,848	5,900	2,618	3,291	2,590	1.78
超過料金	1㎡あたり (10㎡を超える水量)	126円		1㎡あたり (10㎡を超える水量)	146円		20	1.15

総務教育常任委員会

8月5日、9月11日 開催

新日野上小水力発電所FIT発電事業（環境エネルギー課）

（株）日南町小水力発電公社所有の「新日野上小水力発電所」を京葉ガスエナジーソリューション（株）（以下、KGES）と共同運営する計画について、ゴム堰の改修費等負担方法や収支予測について調査を行ってきた。
 令和7年8月27日、中村町長がKGESの吉岡社長と面談し、契約内容等について要望し、その回答についての報告があった。

- 要望内容と回答
 1. ゴム堰をKGESの維持管理の対象としていただきたい。
 →公社借入の返済を優先し、ゴム堰の維持管理をKGESが請け負う。（保険加入、点検保全、小修繕、大規模修繕）
 2. FIT期間中（20年間）の協力金（200万円/年）の増額を要望する。
 →FIT期間中の協力金は年間200万円が精一杯の提示であり、増額は難しい。
 3. 20年後、公社所有の設備（ゴム堰や水圧管など）の無償譲渡を受けていただきたい。
 →無償譲渡について、契約時に確約することはできないが、20年経過時点で改めて協議したい。

新石見小水力発電所の発電停止（環境エネルギー課）

令和7年7月31日、導水路から県道に水が流れ出しているとの連絡があり、現地確認の結果、導水路内の底面から側面にかけ縦20cm、横40cm程度の穴が開いていた。
 発電用の取水は不可能と判断したが、下手にある農地への取水が必要であることから、同日、取水可能箇所（土砂吐）から仮設パイプを設置し対応した。破損箇所の修繕は工法等を含め調整中。
 以上のことから、7月31日より発電は停止しているとの報告があった。



漏水箇所へ仮設パイプ設置

経済福祉常任委員会

9月11日 開催

現地調査

牛ノ尾川の河川調査

住民からの陳情を受けて河川調査を行った。
 町は牛ノ尾川を含む13件の河川砂防事業を県に繰返し要望している。
 特定の地域だけでなく町全体の重要案件として県へ働きかけており、趣旨採択とした。



樹木が繁茂する牛ノ尾川

上下水道の財政措置を求める意見書

令和8年度より水道料金の値上げが計画されている。日南町議会は長期的に安定した事業経営を続けるため国に意見書を提出した。

- 中山間地域に対する高料金対策への財政措置を早急に強化すること。
- 上下水道事業の安定化への財政措置を早急に強化すること。



青木官房副長官へ意見書を提出（令和7年10月2日）

現地調査

日南病院の現状調査（日南病院）

施設・設備の主な問題点

- 本館は建設後63年経過し、耐用年数（39年）を大きくうわまわっている。本館増築棟も2026年に耐用年数経過となる。
- 1999年増築棟（療養病棟）は耐用年数13年を残すが、エレベーターがなく単独での活用には相当額の改修費用が必要。
- 天井裏が狭いため、設備配管を収納する天井内には十分なメンテナンススペースが確保されていない。
- 増築のたびに院内動線が長くなり、スタッフが効率的に働く環境が整備されていない。また、延床面積は増えたがスタッフルームがない。
- 空調設備が老朽化して病室等の温度調節に不調をきたしている。



防水の劣化した屋根（療養病棟）



雨漏りで傷んだ本館4階、医局前の天井



設置後52年が経過する受電設備

日南病院の長寿命化の検討（日南病院）

今回の長寿命化検討の前提

- 病院運営に関わる重要な施設や設備に限定する。
- その他の施設や設備等の修繕は都度修繕し対応する。
- 配管や配線等は耐用年数を超えているが、改修が難しいため都度修繕対応とする。

長寿命化のため改修・更新が必要な主な設備

項目	点検・耐用年数	備考
建築物の敷地及び構造	定期報告（1回/3年）	防水：療養病棟の漏水部分 外壁：塔屋（本館・療養病棟）及びピロティー上部
給湯ボイラー	随時	給湯ボイラーは耐用年数を超えており部品調達が難しくなる
空調冷温水機	随時	本館ボイラー 1基はR7改修予定 他1基は故障している、入替が必要
受電設備等	設置後52年	No.3受電設備の更新
	設置後26年	高圧遮断機、高圧コンデンサ、リアクトル更新
	設置後20年	No.1電気室1Φトランスほか耐用年数超過

中心地域及び住宅政策調査特別委員会

7月18日、8月5日、9月19日開催

新病院基本構想への町の対応方針など（日南病院）

方針

- 新病院の建設は延期する。当分の間、現在の病院建屋の長寿命化をはかる。
- 今年10月中に日野郡全体の医療・福祉のあり方について議論を始め、2027年度中に新病院建設について改めて判断する。
- 歯科については、2029年までに日南病院の直営診療所とする方向で検討する。

※建設候補地は白紙に戻す。

この方針（判断）に至った考え方

- 人口減少を前提とした将来の広域医療体制の中で、日南病院の位置づけを再検討・再確認する必要がある。
- 医療政策の過渡期である今、国の動向を踏まえた冷静な対応と見極めが求められる。
- 新病院の建設費高騰が見込まれ、町財政や町民生活への影響が懸念される。



老朽化が進む日南病院建屋

問

今回の方針をいつ決断したのか。

答

（町長自身は）7月下旬に決めた。その後、関係者と相談し最終判断した。

問

2027年度に改めて決断するときの判断基準は。

答

上の3つの考え方に添って判断する。主体は日野郡の医療をどう考えるかであり、また長期に渡って経営する前提で判断する。

問

どんな医療が求められ、どのくらいの人を利用するか、なぜ町外の病院を利用する町民が多いのかも含めて検討を。

答

病院に頑張ってもらうとともに、町民にはかかりつけ医としての日南病院の位置づけを高め、支えてもらいたい。

問

医療と介護をセットで考えては。

答

介護・福祉分野全体のなかで日野郡の医療を考える。

問

建設費が一番の問題である。財政の見込みと財源の確保をどう考えているか。

答

来年度から基金の積み立てを始める。

問

2027年度中の判断とのことだが、中村町長の任期は2026年12月までだが。

答

まずは任期中を誠心誠意努める。また、誰が町長になっても病院への対策が必要である。

問

現在の建屋に対し、どのような長寿命化をするのか。

答

水回り、空調、雨漏りなどはすぐにも改修が必要。外観もできる範囲で。労働環境の改善も検討する。

問

病室の壁なども閉塞感ある。2027年までにどこを改修するのか。

答

2027年まで2年ある。その後新築するとしても5年は必要。その間必要な改修をする。

問

新築は無理との判断を早く行っては。

答

基本は45～50床の病院が必要。日野郡の中でどうすればお互いが良くなるかを意見交換しながら進める。

問

歯科の直営を2029年まで待つのか。

答

2029年までに直営にすることで合意している。前倒しで直営とすることもあり得る。

問

もっと加速度的に検討しては。

答

スピード感もだが、目標を持って取り組むことが大切。新年度から鳥取県版の地域医療構想がスタートするので、それも見極める。

議会報告会 & 意見交換会

今年も町内2会場で、議会の活動報告と町民の皆さんとの意見交換会を行います。ざっくばらんに町の現状や将来について話し合いませんか。どちらの会場でも結構です。皆様のご参加をお待ちしています。

令和7年11月4日(火)

午後6時～7時30分

会場／大宮地域振興センター

令和7年11月5日(水)

午後6時～7時30分

会場／日南町総合文化センター
多目的ホール

お問い合わせ 日南町議会事務局

TEL 0859-82-1900 FAX 0859-82-1131 s0800@town.nichinan.lg.jp

若者・女性の「働きづらさ」「暮らしづらさ」の二因に性別に関する無意識の思い込みや役割分担意識が存在して、地方から都市部に流出しているのでは。

●男女の役割、意識と行動について

●若者・女性にも選ばれる鳥
取県を目指して

い鳥取県へ」をテーマに、男
女協働未来創造本部を創設。

【若者・女性にも魅力ある、
誰もが働きやすく暮らしやす

兼男女協働未来創造センター長

講師 山本雅美氏

鳥取県男女協働未来創造本部
の取組みについて

基調講演

とき 8月18日
ところ 伯耆町鬼の館

西部町村議会議員研修会

パネルセツション
(株)上代（源流どぶろ）
代表取締役

代表取締役社長
遠藤みさと氏

米子市出身。大学卒業後大阪で就職するも、鳥取愛が強く地元貢献したい想いでUターン。縁あって2022年8月同社社長に就任。先代からの物を引き継ぎながら、新商品として試行錯誤を繰り返して、甘酒を商品化。

(株)pcb(pa cherry b.)
代表取締役 益村千代氏

広島県呉市出身。ラジオ局アナウンサー時代、ライブ会場でジェラートを食べ歩くうちに、ジェラートで地域おこしをしたいと意識が高まる。結婚を機に南部町にタータン、一念発起してジェラート店を起業。

議会活動報告

是非傍聴に
お越しく下さい

自由闊達な意見や素朴な疑問のやり取りが期待されます

開催時間 おおよそ3時間程度です

定 員 議場での傍聴席は定員25席です

定員を越した場合は、役場防災会議室でモニターによる傍聴ができます

託児所 準備の都合上、ご希望の方は11/14(金)までにお知らせください

※傍聴には、申し込みは不要です

お問い合わせ **日南町議会事務局**

TEL 0859-82-1900 FAX 0859-82-1131 s0800@town.nichinan.lg.jp

開催決定

令和7年度 U-50議会

11/30 (日) 午前9時開会 日南町役場2階議場

中村町長に直接、町政に対する疑問や提言を投げかける機会の一環として、この度募集したところ、賛同していただいた5名の方の参加により、U-50議会を開催することになりました。

体験談や苦勞話など、様々な視点から意見を聞きました。

両氏とも会社と商品づくりに対する情熱は通ずるものがあり、また、地元産の米、野菜、牛乳などにこだわり、農家の顔が見える商品づくりに取り組んでおられる姿勢に感銘を受けました。

18日 中心地域及び住宅政策調査特別委員会 25日 鳥取県町村議会広報研修会 議員研修1名 (オンライン) 4日 鳥取県町村議会女性議員研修会 5日 中心地域及び住宅政策調査特別委員会 総務教育常任委員会 議員研修1名 (オンライン) 15日 二十歳を祝う会 18日 西部町村議会議員研修会 20日 日南町戦没者追悼式 議会議事協議会 21日 全員協議会 議会広報常任委員会 26日 議会運営委員会 9月 9月定例会本会議 4～12日(うち6日間) 決算審査特別委員会 11日 経済福祉常任委員会 総務教育常任委員会 19日 中心地域及び住宅政策調査特別委員会 全員協議会 9月定例会本会議 全員の協議会 25日 議会広報常任委員会 10月 議会行政調査(埼玉県小川町、東京都千葉市)臨時会 7日 議会広報常任委員会 9日 臨時会 10日 議会広報常任委員会	18日 中心地域及び住宅政策調査特別委員会 25日 鳥取県町村議会広報研修会 議員研修1名 (オンライン) 4日 鳥取県町村議会女性議員研修会 5日 中心地域及び住宅政策調査特別委員会 総務教育常任委員会 議員研修1名 (オンライン) 15日 二十歳を祝う会 18日 西部町村議会議員研修会 20日 日南町戦没者追悼式 議会議事協議会 21日 全員協議会 議会広報常任委員会 26日 議会運営委員会 9月 9月定例会本会議 4～12日(うち6日間) 決算審査特別委員会 11日 経済福祉常任委員会 総務教育常任委員会 19日 中心地域及び住宅政策調査特別委員会 全員協議会 9月定例会本会議 全員の協議会 25日 議会広報常任委員会 10月 議会行政調査(埼玉県小川町、東京都千葉市)臨時会 7日 議会広報常任委員会 9日 臨時会 10日 議会広報常任委員会
---	---



インタビューシリーズ

どっこい、この町に生きる



日南町に来たきっかけは

鳥取県立農業高等学校の2年生の時、日野振興センターで中山間地域農業の研修会があり、進路が決まっていなかったので参加。地元から法人4社が同席され、現場の話を聞きました。

翌日副校長から「(有)だんだんから難波君に来てほしいと電話があったが、行ってみないか」と言われ、農大からワンクッション置いて実家で就農するつもりだったので、武者修行もいいかと(有)だんだんに決めました。

農業の魅力は

なにより機械が好き。最近は何人間ではどうしようもない異常気象とどうやって戦うか対策を考えるのが面白くなってきました。そういった意味で農業は、人の成長も促してくれる。チャレンジ的業種であり、魅力を感じているかも。

農業は自然相手のチャレンジだ

難波 大輔さん (笠木)

農業機械に興味を持ったのは

物心ついたころには、おかんが、作業をしている親父のところに連れて行つて、機械の操作をさせてもらっていたし、農機の展示会には県外までメッチャ連れて行ってもらいました。

趣味は

スノーボーにはまって、冬はスノーボー三昧の生活をしてますが、農業も趣味みたいな感じですね。インスタグラムを作業日誌代わりに毎日発信していますよ。

将来は

実家は岡山市で水稻10ha、麦24haの専業農家をしています。親父も還暦を迎えたので、近いうちに武者修行を終えて親孝行を考えています。

帰った後の日南との繋がりは

何かしらつながりは持ち続けたい、情報交換とか農繁期がダブらないので、機械の貸し借りや田植や稲刈りには応援に駆け付けたいし、米子道の除雪には来たい。

最後に、農業の現状をどのように感じていますか

米価の高騰が物価高騰の全ての要因のような報道と、補助金で機械を入れるのがスマート農業じゃない。効率化を突き詰めること、スケジューリング管理あつてのスマート農業。費用対効果を論ずるより先にスマート農業という言葉が先行して好きになれない。



苦しい作業も笑顔で

編集後記

異常な暑さがいつまでも続く中でも、いつのまにかツバメは南に帰り、ススキは穂を出し、彼岸花が咲いていました。

ほしい時には降らなかった雨が、稲刈り時期になると、毎日降る農家泣かせの年でした。何はともあれ、一年の大事事が終わりホッと一息。

水をはらずに直まきをし、苗が育ってから水をはる方法が放映されました。農作業の負担が大幅に軽くなるとの事。中山間地域でも、圃場整備でそれなりの広さにすれば可能なのではと期待します。

若い就農者を増やす事とあわせ、高齢者でも続けられる農法の研究を待ち、もう少しがんばろうか。

荒金敏江 記

発行責任者

議長 山本芳昭

議会広報常任委員会

委員長 近藤仁志

副委員長 荒金敏江

委員 岡本健三

委員 荒木 博

委員 岩崎昭男

委員 高橋洋志